



第35号

平成15年7月

発行 小野川と佐原の会
町並みを考える会
佐原町並み保存会
代表世話人 加瀬順一
お問い合わせ
お問合わせ
三菱館 0478(54)7766

第25回全国伝統的建造物群保存地区協議会 金沢大会に参加して

来年は佐原の地で開催

5月14～16日の3日間、「第25回全国伝統的建造物群保存地区協議会」の全国大会が金沢市で開催されました。佐原からは、市より篠塚建設経済部長他3名、当会より加瀬代表世話人他3名、町並みボランティア吉田代表の計9名が参加しました。



5月14日朝の3時半に佐原を出発し、11時頃には金沢市の『全国伝統的建造物群保存地区協議会総会』の会場であるKKRホテル金沢に到着しました。

県庁所在地にあるホテルだけに、ロビーはゆったりとして陶器や絵画など適度に配置され豪華さと品の良さが感じられるデザインでした。京都の文化を多く取り入れた町造りは樹木や草花が植え込まれていましたが、どれも剪定・清掃されていて人の手間が行き届いているのがわかりました。町を歩く女性も清楚な服装で、若い人も町に溶け込んでいて東京圏の文化とは異質の落ち着きと安らぎが感じられました。

総会は決算・予算・事業計画や協議会表彰規定などのあると、全国で6ヶ所ある重伝建地区の内より次期開催予定地に佐原市が指名され『重要伝統的建造物群保存地区 水郷の商家の町並み佐原』が決定されました。佐原らしさを出し、背伸びしない大会にしたいと思います。

楽しみだった夕食は、ホテルの大広間で立食にて懇親会が開催されました。料理は豪華でしたが、郷土料理がないのが残念でした。

次の日は金沢城の北東（卯辰）、浅野川のはとりに位置し、城下の花町（茶屋街）として加賀藩の開設が公許された地区として栄えた、東山ひがし伝建地区の視察に行きました。一階二階とも高さの揃った軒並みが、通りをはさんできれいに連なっていました。江戸の吉原のような井桁格子ではなく、細かい縦格子



写真右より2人目が小林氏

で外から中がみえにくく中からは通りのお客が良く見える造りになっていたり、二階は紙張りの板戸やガラス戸が連なり、雨戸と戸袋が備えてあるのが特徴でした。中は続きの部屋が数多く有り、武士・旦那衆の飲食の間と芸子の踊りの間とが一つの部屋になっていました。

午後は進路をさらに北に取り、佐原市役所の町並み推進室工事設計担当の前任者「小林氏」に会うため輪島へと向かいました。彼は今、平家の落人が能登の奥地へと逃げ込みそこで豪農として一時代を築いた『時国家』重要文化財建造物の修復を担当し、輪島に居を構えていたのです。妻子とともに赴任し、第二子の出産間近かとの事、大変でしょうが頑張ってください。私たちは再会の懐かしさで感激いっぱいの時を過ごさせて頂きました。（佐藤健太良）

平成15年度 定期総会開催



5月21日、割烹宮定に於いて平成15年度「小野川と佐原の町並みを考える会」総会が開催されました。



総会では、14年度の事業・決算報告や、15年度の事業計画・予算案・役員選出等が慎重に審議され原案どおり承認されました。

はじめ多数のご来賓をお招きし、和気あいあいの中にも有意義なひとときを過ごしました。

総会後の懇親会では、岩瀬良三佐原市長、谷田川県議を招きました。

平成15年度小野川と佐原の町並みを考える会
委員会活動計画

短時間でも結構ですので三菱館へ来て下さい。又、円城寺氏のご協力によりネームカードを作成しましたので、首から下げたお客様の接待をお願いします。



- 〈総務委員会〉
 - 例会・世話人会の開催
 - 新会員の増強（町並み保存会の再組織化に協力し、当会への入会を促す）
 - 会員規約の見直し
 - 平成16年度「重伝建地区」全国大会の実施要綱の作成
- 〈町づくり委員会〉
 - 町並み保存会の再組織化（保存会を開催し、防災・電線地中化などの意見取りまとめ）
 - 小野川清掃
 - 研修旅行（先進地現状把握と将来像の検討）
 - 三菱館建物保存修理の資金問題の検討
 - 伝建地区小野川護岸の草取り
- 小野川の清掃
 - 日時 7月15日
 - 午前9時より
 - 場所 忠敬橋から下流山野病院付近まで
 - 集合場所 正上前
- 〈三菱館運営委員会〉
 - 三菱館担当者日程表の復活
 - ・担当者日程表を復活させました。都合のつく方は
- 〈展示物模様替えの実施〉
 - ・掃除用具の収納場所の設置
 - ・考える会のコーナー・古い写真の展示
 - ・三菱館への水道設備
- 9月1日（月）8時30分より三菱館の清掃を行います。皆様のご協力をお願いします。
- 案内パンフレットの増刷
- 各メディア説明と作業協力
- 〈広報委員会〉
 - 「かわら版」を年3回発行
 - 各委員会の事業や活動に参加し記録の収集

小野川右岸(本宿側)

電線地中化事業始まる

電線類の地中化により電柱がなくなり、道路の有効幅員

が広がり、歩行者等の安全かつ円滑な交通の増進、都市景



観の整備や都市防災の向上が図れるという目的で電線地中化事業が始まります。

昨年より地元住民への説明会が行われてきましたが、6月23日、その詳細の説明会が行われました。7月の本宿夏祭りの後、水道工事から始まり、下水道工事 電線地中化工事と進み、平成16年10月の新宿秋祭り前位までに工事完了の予定だそうです。参加者より、工事の際に予想される家屋への損害の補償問題や山野病院の患者に対する対応のあり方等、多くの質問がなされました。県、市ともそれらに対し、最善の方策を考える

伝統的建造物等の看板設置

昨年より準備を進めてまいりました伝統的建造物等の説明看板が台座も出来、ようやく完成いたしました。

今回作成した20基の看板を台座に差込み、指定された家屋や店舗の軒下や店頭へ設置いたしました。観光客や通り

看板設置



すがりの人々が立ち止まって看板を見ている姿を見るにつけ、良いものが出来たなあと自負しています。今後も佐原を訪れる方々とのコミュニケーションの一助となれと願っております。この事業は今回で一応終了しますが、予算等事情が許せば希望のお宅に設置したいと思えます。

説明板設置特別委員会
委員長 高橋 正夫

と回答し、山野病院の問題に
関しては、当事者間で再度話
し合いの場を持つということ
で説明会は散会しました。

小野川護岸清掃実施

あやめシーズン到来間近の5月28日に、市主催の小野川護岸清掃が行われました。市の要請により当会からも加瀬代表世話人を始め8名の方が参加し汗を流しました。

当会の町づくり委員会による小野川清掃も7月15日に行われる予定です。皆様の参加をよろしく願います。



小野川観光船 舟めぐり運行



中ということもあり、大勢のお客様に利用され、上々のすべり出しという事でした。これを機に佐原を訪れる方に小野川とその周辺の町並みのすばらしさを再確認していただければと思います。

小野川観光船めぐりが6月1日より事業開始となり、竣工命名式が行われました。当初は3艘での運行ですが、多くの観光客の利用が待たれます。6月はあやめ祭り期間

私共、小野川と佐原の町並みを考える会の今までの活動が実を結んだ結果だと喜んでいきます。



町並み懇談会の開催について

昨年7月に、大勢の皆さんの参加により行われました「まちづくり講演会」講師の江面氏をお招きして「町並み懇談会」を下記の通り開催します。

- 1, 日時 7月24日(木) 午後3時から5時
- 2, 会場 佐原市中央公民館
- 3, 講師 文化庁文化部建造物課主任調査官 江面嗣人氏

会員募集中

私たちの町は 皆さんの活動で！
楽しく町づくりに参加しませんか。お待ちしております。
広く会員を募集します。

- 会費 月1,000円
- 連絡先 小野川と佐原の町並みを考える会 事務局 佐藤健太良 TEL (52) 2408

平成15年度 小野川と佐原の町並みを考える会役員

| | | | |
|-------|----------|--------|----------|
| 代表 | 加瀬 順一郎 | 三菱館委員長 | 越川 悦子 |
| 副代表 | 大高 敏男 | 町造委員長 | 高橋 賢一 |
| 副代表 | (総務 三菱館) | 広報委員長 | 林 正裕 |
| 副代表 | 久保木 秀夫 | 総務委員長 | 佐藤 丈清 |
| 副代表 | (町造 広報) | 総務副委員長 | 本宮 丈清 |
| 計 | 円城寺 達雄 | 広報副委員長 | 伊能 久敬 |
| 監 | 査 並木 潤一郎 | 監 | 査 並木 潤一郎 |
| 相談 | 役 清宮利右衛門 | 相談 | 役 堀井 健男 |
| 顧問 | 菅井 健男 | 顧問 | 問 菅井 健男 |
| 事務局長 | 佐藤 健太良 | 事務局長 | 佐藤 健太良 |
| 総務委員長 | 井上 源太郎 | 総務委員長 | 井上 源太郎 |